

創業計画書【記入例】

お名前 ○ ○ ○ ○

- この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために活用させていただきます。お手数ですが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。
- なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
- お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
- この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

創業のきっかけ、経歴、技術、事業の特徴などのポイントを記入してください。

[平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日作成]

1 創業の動機

業種	美容業	創業(予定)時期	平成 ○ 年 ○ 月
創業されるのは、どのような目的、動機からですか。	<ul style="list-style-type: none"> 美容業に従事して12年、現勤務先での固定客もついていたため、同じ美容師の妻とともに、店を持つことにした。 〇〇駅の近くの住宅地に良い物件を見つけたため(ショッピングセンターへの通道に面したビルの1階) 		

2 事業の経験等

過去にご自分で事業を営んでいたことはありますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を営んでいたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあるが、既にその事業をやめている。[⇒ やめた時期: 年 月]																
この事業の経験はありますか。(お勤め先、勤務年数など創業に至るまでのご経歴)	<table border="1"> <tr> <th>年月</th> <th>略歴・沿革</th> </tr> <tr> <td>平成○年○月</td> <td>〇△美容専門学校卒業</td> </tr> <tr> <td>平成○年○月~</td> <td>美容室△△ 4年勤務</td> </tr> <tr> <td>平成○年○月~</td> <td>ヘアサロン〇〇 8年勤務(現在の月給25万円)</td> </tr> <tr> <td>平成○年○月</td> <td>退職予定(退職金80万円)</td> </tr> </table>	年月	略歴・沿革	平成○年○月	〇△美容専門学校卒業	平成○年○月~	美容室△△ 4年勤務	平成○年○月~	ヘアサロン〇〇 8年勤務(現在の月給25万円)	平成○年○月	退職予定(退職金80万円)						
年月	略歴・沿革																
平成○年○月	〇△美容専門学校卒業																
平成○年○月~	美容室△△ 4年勤務																
平成○年○月~	ヘアサロン〇〇 8年勤務(現在の月給25万円)																
平成○年○月	退職予定(退職金80万円)																
取得されている資格	有 (美容師免許(平成○年○月取得)・管理美容師資格(平成○年○月取得)) ・ 特になし																
創業される方(法人の場合、代表者の方)の現在のお借入の状況(事業資金を除きます。)	<table border="1"> <tr> <th>お借入先名</th> <th>お使いみち</th> <th>お借入残高</th> <th>年間返済額</th> </tr> <tr> <td>〇〇銀行△△支店</td> <td>住宅・団・教育・カード・その他</td> <td>76万円</td> <td>24万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>住宅・車・教育・カード・その他</td> <td>万円</td> <td>万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>住宅・車・教育・カード・その他</td> <td>万円</td> <td>万円</td> </tr> </table>	お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額	〇〇銀行△△支店	住宅・団・教育・カード・その他	76万円	24万円		住宅・車・教育・カード・その他	万円	万円		住宅・車・教育・カード・その他	万円	万円
お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額														
〇〇銀行△△支店	住宅・団・教育・カード・その他	76万円	24万円														
	住宅・車・教育・カード・その他	万円	万円														
	住宅・車・教育・カード・その他	万円	万円														

3 取扱商品・サービス

お取扱の商品・サービスを具体的にお書きください。	① カット(シャンプー、フロー込み) 3,500円 カラー(カット、シャンプー、フロー込み) 8,000円~10,000円~ パーマ(同上) トリートメント 1,500円~ ② ヘアケア商品販売(シャンプー等) 1,500円~	(売上シェア 98%) (売上シェア %) (売上シェア 2%)
セールスポイントは何ですか。	<ul style="list-style-type: none"> 髪にやさしい天然ハーブを主原料としたヘアケア剤(シャンプー等)を使用する。 ヘアティのサービスと10分間のヘッドマッサージのサービスで、顧客に「癒し」を提供する。 	

4 取引先・取引条件等

	取引先名(所在地等)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件	取引先名(所在地等)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件
販売先	一般個人(現勤務先での固定客約200人)	%	%	即日 日収	〇〇銀行△△支店	%	%	日収
	(⇒近くにショッピングセンターあり、人通りが多いため、新規客を獲得しやすい。)	%	%	日収		%	%	日収
仕入先	(株)〇〇商事(〇〇区〇〇)	50%	100%	末日 翌末日支払	(株)××会社(〇〇区〇〇)	50%	100%	末日 翌末日支払
	(現勤務先の仕入先)	%	%	即日 日収		%	%	即日 日収
外注先		%	%	日収		%	%	日収
従業員等	常勤従業員の人数(法人の方のみ)	人		人件費の支払	末日 翌15日支払(ボーナスの支給月 月 月)			
	従業員数(うち家族)	1人(1人)						
	パート・アルバイト	0人						

販売先・仕入先との結びつきがあれば記入しましょう。契約書・注文書などがあれば添付してください。販売・仕入条件について確認しておく必要があります。立地選定理由についても触れましょう。

借入金の返済元金はここから支払われることとなります。個人営業の場合、事業主分の人件費はここに含まれます。

5 必要な資金と調達の方法

必要な資金	金額	調達の方法	金額
店舗、工場、機械、備品、車両など(内訳)	870万円	自己資金	300万円
・店舗内外装工事(設備工事含む)(〇〇社見積のとおり)	600	親、兄弟、知人、友人等からの借入(内訳・返済方法)	万円
・セット椅子 3台(〇〇社見積のとおり)	30	日本政策金融公庫 国民生活事業からの借入	500万円
・シャンプー台 2台(〇〇社見積のとおり)	40	元金1万円×72回(年〇.〇%)	
・什器・備品類(〇〇社見積のとおり)	100	他の金融機関等からの借入(内訳・返済方法)	200万円
・保証金	100	〇〇信用金庫	
見積書などを添付してください。		元金3万円×67回(年〇.〇%)	
商品仕入、経費支払資金など(内訳)	130万円	金額は一致します。	
・消耗品等仕入	30		
・広告費等諸経費支払	100		
合計	1,000万円	合計	1,000万円

6 事業の見通し(月平均)

	創業当初	軌道に乗った後(〇年〇月頃)	売上高、売上原価(仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。
売上高①	95万円	142万円	<創業当初> ①売上高 平均単価 6,000円 6,000円×3台×2回転×26日=93万円 ヘアケア商品販売 月2万円 ②原価率 15% ③人件費 専従者1人(妻)10万円 家賃 10万円 支払利息(内訳) 500万円×年〇.〇%÷12ヵ月=〇万円 200万円×年〇.〇%÷12ヵ月=〇万円 計2万円 その他光熱費、消耗品費等 20万円 人件費は、従業員数もわかるようにしてください。
売上原価②(仕入高)	15万円	22万円	
人件費(注)	10万円	25万円	
家賃	10万円	10万円	
支払利息	2万円	2万円	
その他	20万円	30万円	<軌道に乗った後> ①2回転→3回転(勤務時の経験から) ②当初の原価率を採用 ③人件費 アシスタント1人増 15万円増 その他諸経費 10万円増 支払利息(月間)は、「借入金×年利率÷12ヵ月」で算出します。
合計③	42万円	67万円	
利益①-②-③	38万円	53万円	(注)個人営業の場合、事業主の分は含めません。

ほかに参考となる資料がございましたら、計画書に添えてご提出ください。

(日本政策金融公庫 国民生活事業)